

1 現状

女性

働きたいが働いていない

<潜在労働者数> (H29推計)
 ●20~64歳 約46,000人
 ●25~44歳 約25,000人

<仕事へのイメージ> 働き続けるのがむずかしそう

- ◆子育てとの両立が困難
- ◆管理職に魅力を感じない

企業・事業所

人材が集まらない

<求人状況> (H30年8月)
 ●有効求人倍率 1.47倍
 ●1位 建設・採掘業 4.28倍
 ●2位 サービス業 2.89倍

<女性へのイメージ> 女性の意欲・能力に不安

- ◆女性は仕事への意欲が低い
- ◆女性は管理職になろうとしない

求職も求人もあるが
お互いのイメージが
活躍の阻害要因に

<30年度の女性活躍推進倶楽部の取組でわかったこと>

◆企業について

平成29年12月設立
登録企業数：65企業 (H30年9月末現在)

- ・企業は女性の労働力は貴重と認識し始めている (就職希望女性と出会いたい)
- ・採用の選択肢に、再就職女性を対象としている企業がまだ少ない
- ・女性のもつイメージより、実際の現場の方が両立支援等が進んでいる
- ・特に福祉分野は機器の導入も進み、従業員の子育てについても理解があるため、子育てと両立しやすい職場環境

◆女性について

- ・女子大学生が、直接企業やロールモデルと会うことで、県内企業のイメージが変わり、就活先の選択肢が広がる
- ・再就職希望女性が企業と直接会い話を聞くことで、面接時の緊張感が和らぎ、就職に結びつきやすい

<30年度の主な取組>

再就職決定者も
複数名出ました!



再就職支援セミナー&相談会(7月)

<企業の声>

- ・企業アピールの機会になった
- ・こんな取組があるなら倶楽部に入りた

ロールモデルに
会える!
25企業が参加予定
10/27



女子大学生と企業・ロールモデルとの交流会

企業イメージが
変わりました!



女子大生が企業へ取材

<女子大学生の声>

- ・ロールモデルの体験を聞いて、県内就職も選択肢の一つになった
- ・両立支援が進んでいて驚いた
- ・中小企業や業種ごとのイメージは、良い意味で覆った。
- ・働きやすそうな企業が多くて意外

2 取組の方向性

①再就職希望女性や女子大学生等が企業の現場やロールモデルの声を直接聞く場を提供

→企業と女性が出会う場の提供

②再就職女性が活躍している企業など、まだ知られていない県内企業の魅力を発見発信

→女性活躍の先進事例等、企業の魅力を広く発信

③企業間交流を促し、管理職や女性同士のネットワークを構築

→女性活躍の先進的な取組を横展開

3 主な取組予定

企業と連携し、倶楽部に登録したくなる事業を展開
企業の魅力を発見、発信し、女子大学生、再就職希望女性の就活を支援

①企業と女性が出会う場の提供

- ・企業と連携した、再就職フェア
- ・企業と女子大学生の交流会



②企業の魅力発見・発信

- ・現地取材等を通し魅力を編集
- ・スマホやHP、紙媒体等での情報発信

③企業間交流等の促進

- ・異業種交流会やセミナー開催

